

「ユース難民アートコンテスト」



新型コロナウイルス感染症の影響は全世界におよんでいます。

この世界のすべての人、紛争や迫害によって故郷を追われた難民も含めたすべての人をウイルスから守るため、国際社会が一体となって、行動を起こさなければならない時にきています。

「百聞は一見にしかず」ということわざがあります。同じ意味の英語のことわざは直訳すると「一枚の絵は千の言葉に値する」。UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）はそんな思いを込めて、このコンテストを立ち上げました。

あなたの創造性が世界を救うチカラとなります。あなたしか描けない、世界で1枚の絵を通じて、難民支援の輪をつないでみませんか？

★応募対象：12歳～25歳

★応募形式：1枚の絵またはコミック・ストリップを1か2の方法で描いてください。

- 1：紙、キャンバスに手書きで描き、スキャンするか高画質で写真を撮る（
- 2：コンピューターのデザインソフトを使って描く（300ピクセル以上）

★応募作品（2-5MB）は以下のリンク先からデータでお送りください。

<https://www.unhcr.org/forms/youth-art-contest-japan/index.htm>



★審査基準：

あなた自身の創造性が発揮されているか、メッセージが効果的に伝えられているかを審査します。希望やきずなを感じられる作品を求めています。

★テーマ：

「新型コロナウイルスの危機をみんなで乗り越える～一人ひとりにできる難民支援」

- ① 新型コロナウイルスの感染から、誰一人取り残されることなく、すべての人が守られることが大切です。
しかしながら、難民の多くは石けんや水、医療などへの十分なアクセスがありません。
- ② 新型コロナウイルスには誰もが感染する可能性があり、誰ひとり責められるべきではありません。
難民など弱い立場の人、感染者が、差別・区別されることがあってはなりません。
- ③ 新型コロナウイルスとの闘いの中では、一人ひとりに役割があります。
日本にいるあなたも、世界各地の難民たちも、一人ひとりができることを実行に移してこそ、この危機を乗り越えることができるのです。

★特賞：

受賞作はアニメーションとして編集され、UNHCR のウェブサイトや SNS で発表予定です。

賞状と副賞（UNHCR のリストバンドなど）が贈られます。

★締め切り：2020年6月10日（水）

★募集要項：<https://www.unhcr.org/jp/youth-with-refugees-art-contest>

★問い合わせ先：youthart@unhcr.org



★あなたの SNS でもハッシュタグをつけて作品を拡散してください！★

#一人ひとりにできることを #難民とともに #EveryoneCounts #WithRefugees

UNHCR 駐日事務所



@unhcrorjp



@UNHCR_Tokyo

<https://www.unhcr.org/jp>